

浮金小だより

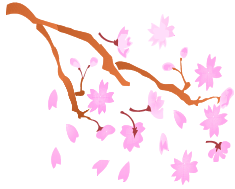


発行：平成31年4月26日（金）

文責：浮金小学校長 松崎 健一

花って、いいですね！

今週、校庭の桜が満開となりました。ようやく浮金にも春本番がやってきました。学校の花壇もチューリップやパンジー、ビオラなどが元気よく咲いています。今年も、花のある穏やかな潤いのある生活環境作りに努めていきます。



授業参観はいかがでしたか！

4月19日は授業参観日でした。年度初めのお忙しい時期に来校いただきありがとうございました。1学期がスタートして約2週間でしたが、1年生もすっかり学校生活に慣れて元気に過ごしています。



1年：国語

「さあ はじめよう」



2年：道徳

「学校大すき」



3年：国語

「きつつきの しょうばい」



4年：国語

「白いぼうし」



5・6年：道徳

「無人島脱出」

今年度は、ここに力を入れます！

- 気づき・考え・実行するのプロセスを大切に教育を展開し、子どもたちが元気で明るい自分たちの浮金小をつくっていけるよう支援します。
- 新聞を活用し、子どもたちの文章を読み取る力を伸ばします。
- おのまっち健康4つのやくそく(は)け(め)よの実践

交通教室

自分の命は自分で守る

避難訓練



4月11日、飯豊駐在所の関根さんをお迎えし、交通教室を行いました。登校班にわかれて歩行や横断歩道の渡り方を見直しました。信号機のあるところでは安全確認ができていましたが、校門を出るところなどでは左右を確認せず出てしまう子が多く見られました。「車は来ないだろう。」という無意識の判断があるようです。今後も安全に登下校できるよう具体的な指導を継続していきます。



6年：譲真くん

4月12日、2階理科室から出火したとの想定で避難訓練を実施しました。先日の雪が校庭に残っているため校庭には避難せず、避難経路の確認を行いました。田村消防署小野分署の星さんからは、「緊急放送を聴き、とてもよくできていた。」とお褒めの言葉をいただきました。いざというときに、正しい判断で行動できるよう話を聴くことの大切さを確認しました。次回は、訓練の予告をせずに行動できるかを確認する予定です。



6年：祥くん

いずれも、6年生代表があいさつを述べました。はきはきと立派な態度で述べることができました。

楽しかった1年生を迎える会

～4月15日 体育館にて～

5・6年生が中心となって、1年生を迎える会を企画してくれました。花紙で作った大きな「おめでとう」の文字や1年生一人一人の名前を彩りよく書いたものなどで飾られた楽しい雰囲気の中で、1年生とたくさん触れあい楽しい時間を過ごしました。1年生のみなさん、よかったね。



今年の1年生はジャンケンが強い!



楽しかった!!

1年生がとても楽しそうに笑顔がたくさん見られました。もちろん他の学年もです。下の学年を温かく迎える優しさを子どもたちも感じることができました。



2年生から1年生へアサガオの花がプレゼントされました。夏にはたくさんのアサガオの花を見ることができると楽しみです。

PTA役員の皆様お世話になります。今年度のPTA本部役員の皆様をお知らせします。

会長	大和田 勉		
副会長	遠藤 正広	村上 善行	
会計	新田 徹	佐藤 健	安藤 智子(学校事務)
庶務	米本 順一(教頭)		
補導・厚生部長	石井 太士		
〃 副部長	新田 泰通		
教養部長	折笠 和也		
〃 副部長	生天目 健成		
地区委員長	佐藤 正和		
会計監査	先崎 新吉	佐藤 正和	新田 和幸

〈敬称略〉

校長室より ～体験から経験へ～

「自分の命は自分で守る」

さて、どういうことでしょうか。自分から危険なことはしないとも言えるのでしょうか。でも、保健室には、毎日のように怪我をした子がやってきます。新学期が始まってから14日間ですが、43人の怪我が保健日誌に記録されています。大きな怪我はありませんが、ちょっと心配です。

先日の温かな昼休みのことです。校庭には元気に遊ぶ子どもたちの姿がありました。私も外に出て、子どもの様子を見守っていました。

すると、2年生の結人さんと琉聖さんの2人が雲梯をしていました。軽い身のこなしでしたが、真ん中の一番高いところまではいけませんでしたが。結人さんが手を離し飛び降りると「脚がジンとする。これ以上行くと危ない。」と。わたしも子どもの頃高いところから飛び降りて脚がジンジンしていたことを思い出しました。なるほど、子どもは遊びの中の体験から危険を回避することを学んでいるのです。保健室に来る子は、擦り傷が一番多く、大きな怪我はありません。子どもたちは、「こうやったら

危ない」ということを体をもって体験しているとも考えることができます。怪我の原因を叱ることも必要ですが、なぜそうなったかを考えさせることも大切だと思えます。

人は知恵のある動物です。様々な体験をその後の生活に生かそうとします。それが経験というものです。明日から10日間の連休に入ります。是非、外に出て、大人の見守る中でいろいろな体験をしてほしいと思います。特別どこかにお出かけしなくても豊かな体験は工夫次第でできます。豊かな体験は必ず学びにつながります。もちろん私も、新たな気づきや発見を求めて、アクティブに過ごしたいと考えています。それでは、事故のない有意義な連休としてください。

ちなみに…

結人さんと琉聖さんは、雲梯で遊んだ後、得意げに逆上がりを見せてくれました。私は小学5年生のときに初めてできるようになったのが…。すごいな～。

